

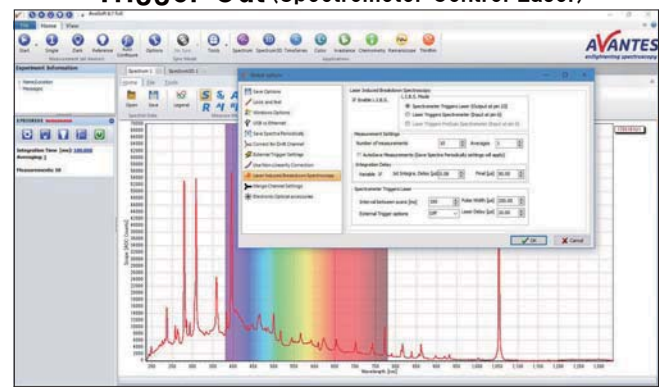
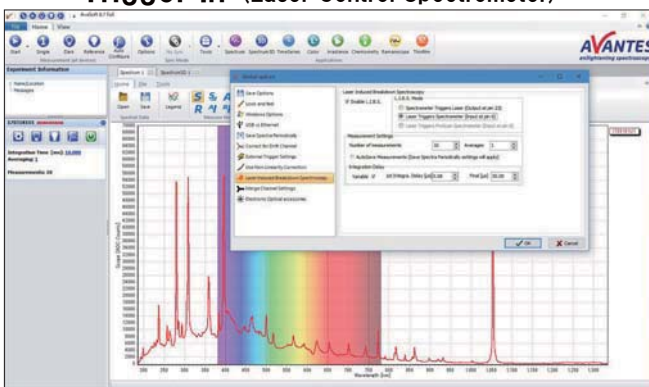
AvaLIBS レーザ誘起ブレイクダウン分光法

LIBSは短いレーザーパルスを試料表面上に照射して発生するマイクロプラズマから元素分析をする技術で、他の元素分析技術に比べて多く魅力的な利点を提供します。AvaLIBSは解像度と組み合わせたマルチラック構成で、タイミングやトリガ機能を有し、Avantes社のLIBSに関する豊富な知識の結実で広く応用できます。



Trigger In (Laser Control Spectrometer)

Trigger Out (Spectrometer Control Laser)



AvaSpec-ULS2048-USB2, AvaSpec-ULS2048XL-USB2

Wavelength (nm)	Resolution (nm)	
UE (190-309)	0.09	DUV
UE (307-410)	0.07	DUV
VE (408-494)	0.06	OSF-385
VD (493-616)	0.09	OSF-475
VD (615-715)	0.07	OSF-550
VC (714-902)	0.14	OSF-600

販売代理店 **フォトテクニカ株式会社**

NEW!

次世代進化型分光器

AVANTES

◆LIBS(レーザ誘起ブレイクダウン分光法) システム **AvaLIBS**

LIBS は分子スペクトルの計測や広い領域での分析が可能で、ガス分析や固体の組織分析への適応が可能なので、理化学実験や各種の研究開発に有効です。
迅速に化学分析をする為にナノ秒レベルのレーザパルスが物質表面に照射してマイクロプラズマを生成することが必要で、プラズマを紫外域から近赤外域まで高感度・高波長分解能で計測できる Avantes 社分光器はLIBSシステムに最適です。

特長

- 計測速度が速い(数秒)
- どんな物質でも計測可能
- 外部トリガー機能
- 最小波長分解能: >0.06nm (波長による)
- マルチチャンネル分光器はチャンネル毎に独立した波長・スリット・グレーティング設定が出来る
- 便利な独自分光ソフト AvaLIBS-Specline
- 波長域: 200~1100nm



■AvaLIBSシステム構成

高感度・高波長分解能分光器 (AvaSpec-ULS2048-USB2) + ナノ秒レーザ (Quantas Q1) + 専用分光・解析ソフト (AvaLIBS-Specline)
(AvaSpec-ULS2048XL-USB2)

* AvaSpec-ULS2048XL-USB2は背面照射型CCDディテクタでS/Nが高く、より高感度・高波長分解能の測定が可能

* レーザはシステムに含まれていないが、お薦めのものを提供可能

用途

- 各種金属
- 半導体
- ガラスコーティング
- 高分子膜
- 生体組織
- 土壌、植物
- プラスチック、絶縁体
- 環境測定

PHOTO TECHNICA

www.phototechnica.co.jp
フォトテクニカ株式会社

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和 1-2-17
TEL:048-871-0067 FAX:048-871-0068
e-mail:voc@phototechnica.co.jp